

韓国大学生訪日団招へい事業の記録

1. プログラム概要

【目的】「対日理解促進交流プログラム(JENESYS)」の一環として、韓国全土から選抜された大学生等を招へいし、テーマ「グローバル課題の解決に向けた日韓協力」の下、各種視察、学校訪問、講義聴講等を通じて、日本に対する理解を深めることで、今後の日韓間の相互理解と信頼関係増進の基盤強化に寄与することを主目的とする。

【参加者】 プレプログラム（オンラインによる事前学習） 韓国の大学生等 30 名
招へいプログラム 韓国の大学生等 29 名

【訪問地】 プレプログラム 東京都 30 名
招へいプログラム 東京都、埼玉県、広島県、大阪府 29 名

【日程】

■ プレプログラム：

- 9月2日（土） 大学生訪韓団団員との意見交換（オンライン）
- 9月16日（土） 大学生訪韓団団員との意見交換（対面）
- 10月6日（金） 訪日前オリエンテーション（プログラム説明）

■ 招へいプログラム：

- 10月31日（火） 成田国際空港より入国、来日時オリエンテーション
- 11月1日（水） 【表敬】外務省、歓迎昼食会
【表敬】駐日韓国大使館韓国文化院
【視察】在日韓人歴史資料館
- 11月2日（木） 埼玉県へ移動
【学校訪問・交流】埼玉女子短期大学
【視察・講義】高麗神社
- 11月3日（金） 【交流】大学生訪韓団団員とのグループ別プロジェクト準備及び成果報告会
（李秀賢氏追悼・顕彰碑視察等の新大久保フィールドワーク含む）
- 11月4日（土） 広島県へ移動
【交流】ホームステイ
- 11月5日（日） 【交流】終日ホームステイ
- 11月6日（月） 【表敬・講義】広島県庁「国際交流員から見た広島の魅力」
【視察】広島平和記念資料館
【講義聴講】被爆体験講話

【視察】平和記念公園、韓国人原爆犠牲者慰霊碑、原爆ドーム
 11月7日(火) 大阪府に移動
 【視察】おおさか ATC グリーンエコプラザ
 成果報告会(訪日成果・帰国後の活動計画発表)
 11月8日(水) 関西国際空港より出国

2. 記録写真



2023年11月1日【講義】
 「最近の日韓関係について」



2023年11月1日【表敬】
 駐日韓国大使館韓国文化院



2023年11月2日【学校訪問・交流】
 埼玉女子短期大学



2023年11月2日【視察・講義】高麗神社



2023年11月3日【交流】大学生訪韓団参加者とのグループ別プロジェクト準備



2023年11月4日【交流】ホームステイ対面式

	
<p>2023年11月6日【表敬・講義】広島県庁 「国際交流員から見た広島の魅力」</p>	<p>2023年11月6日【視察】 広島平和記念資料館</p>
	
<p>2023年11月7日【視察】 おおさかATCグリーンエコプラザ</p>	<p>2023年11月8日【成果報告会】</p>

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 韓国 大学生

ホームステイを通して、日本人と実際に生活し、日本人の生活を深く体験することができた。また、広島平和記念資料館では、二度と原爆のような惨劇を起こさないために、世界各国が協力しなければならないと改めて感じた。

◆ 韓国 大学生

視察を通して、韓国で学んだことを日本で直接体感できたのが良かった。何よりも交流が一番印象的で、交流活動の中で日本人の友人の考えや感情を共有することができた。また、日本人のマナーの良さにも感動した。

◆ 韓国 大学生

日韓交流活動と日本の魅力について周囲の知人に伝え、就職難に悩む韓国人のために、日本の社会や文化の違い、就職可能な手段などをまとめたガイドブックを発行したい。これにより、人材の直接的な交流が増え、韓国の就職難と日本の人材不足を同時に解決できればと願う。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 高麗神社関係者

令和5年11月2日韓国大学生訪日団を高麗神社にお迎えしました。境内案内と講話をそれぞれ約40分、ほか自由行動でした。埼玉女子短期大学で日本学生と交流したからでしょう、到着時には全体がリラックスして、とても話しやすい雰囲気でした。その上、いつも通り当方の話に熱心に耳を傾け、クイズのような問いかけにも喜んで応じてくれました。積極的に日本語を使い、コミュニケーションをとろうとする姿勢を嬉しく思いました。



◆ 交流会に参加した大学生訪韓団参加学生

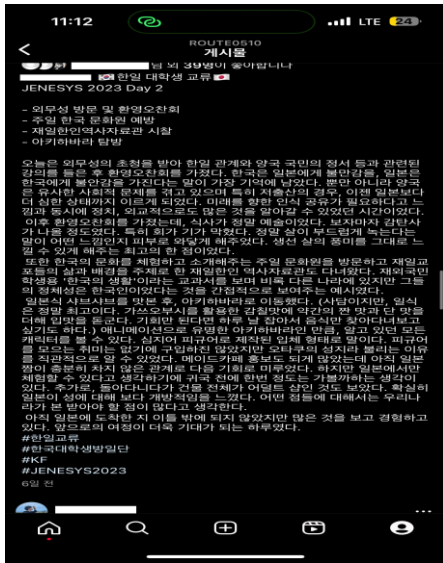
これまで自分が広島で平和ガイドボランティアとして活動してきたなかで身につけた知識を、自分の言葉で訪日団の皆さんにお伝え出来て本当に嬉しかったです。今後、学内で日韓交流イベントを企画しており、すでに30名を超える日本の学生、10名を超える韓国人留学生の方からご応募をいただいています。まずはこのイベントを成功させて、日韓青少年交流を促進していきたいと思えます。

◆ ホームステイ受入れ家庭

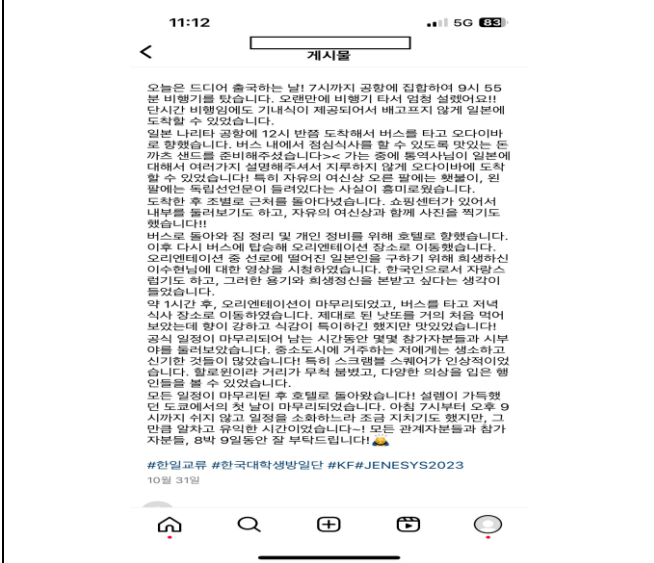
我が家を訪ねてくれた学生たちは3人とも都会生まれ、都会育ちということで、空気や川の水の美しさに感動していました。また、日本の学生と比べると社会意識が高く、日韓の政治や、女性差別の問題、韓国の徴兵制についてなど幅広い話題について話ことができました。

5. 参加者の対外発信（抜粋）、報道記事等

 <p>被害を受けた人々の苦痛は、決して忘れるべきではない。被害を受けた人々の苦痛は、決して忘れるべきではない。被害を受けた人々の苦痛は、決して忘れるべきではない。</p> <p>2023年11月6日 (Blog)</p>	 <p>朝からの移動で疲れたが、ホームステイ先のご夫妻が親切で、リフレッシュできた。夜に見た星がとてもきれいだった。あれだけ多くの星を見たのは久しぶりで、幸せな時間だった。</p> <p>2023年11月4日 (Instagram)</p>
<p>資料室を歩きながら一度も表情を崩すことができなかった。ただ涙が溢れた。あの時、私が見たのは死傷者が何人だったとか、どのような政治的意見が飛び交っていたかなどではない。それは、あの日、破壊されてしまった一人一人の人生だ。</p>	<p>朝からの移動で疲れたが、ホームステイ先のご夫妻が親切で、リフレッシュできた。夜に見た星がとてもきれいだった。あれだけ多くの星を見たのは久しぶりで、幸せな時間だった。</p>



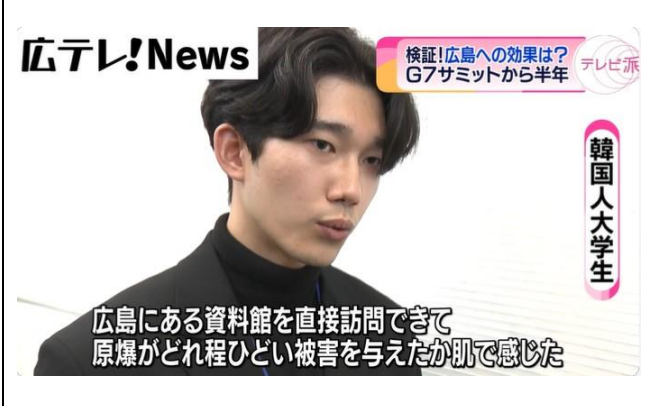
2023年11月1日 (Instagram)
 両国には類似した社会問題があるが、特に少子化問題は日本よりも韓国の方が深刻だ。未来に向かう認識の共有が必要だと感じると同時に、政治、外交的にも多くを学んだ時間だった。



2023年10月31日 (Instagram)
 오리엔테이션の中で、線路に落ちた人を救おうと犠牲になった李秀賢さんの動画を視聴した。同じ韓国人として誇らしくもあり、その勇気と犠牲精神に学びたいと思った。



2023年11月6日 (埼玉新聞)
 「日高・高麗神社に韓国の大学生 短大の学生と交流」 埼玉女子短期大学での交流や、高麗神社で古代の日本と朝鮮半島を巡る歴史などについて学んだ様子を紹介。



2023年11月20日 (広島テレビ)
 「G7 広島サミットから半年 経済波及効果は?」 一行の原爆資料館訪問の様子を学生へのインタビューとともに紹介。

6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表 (訪問地：東京都、埼玉県、広島県、大阪府)

